

2010年（平成22年）10月11日（月曜日）

都会人「里山の秋」満喫

東農大と 絞川村 収穫や散策で交流

東京農大と絞川村のカレッジ講座「絞川村・里山景観保全活動」は二三日の両日、村内で行われた。学生と首都圏住民合わせて三十八人が参加した。耕作放棄地になる直前に学生らが栽培を引き継いだ水田で稲刈り作業を行い、苦労

して育てた美りをかま
で収穫した。落合地区
では本郷公市さん、置
田地区では鈴木寛重さ
んの指導を受けた。
レクリエーションと
して里山の散策を楽し
んだほか、西野区ふる
さと相撲大会にまわし
を締めて参加し、地域
住民と交流を深めた。

同村は農林業の兼業
化や高齢化に伴い、管
理放棄された田畑や山
林の景観保全が課題と
なっている。平成十二
年四月から始まったカ
レッジ講座は今回が六
十六回目。学生と村民
が協働で里山の再生、
エネルギーの地産地
消、持続可能な地域づ

くりを進めている。



田植えから稲刈りまでを体験した東京農大生ら